

第1回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

4級 (A)

解答には、「常用漢字表」に示された漢字の字体、読みを使用すること。旧字体での解答は認めない。

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで記せ。(30) 1×30

- 1 資金面での援助を申し出る。
2 珍獣で有名な動物園に行く。
3 最新の技術を駆使する。
4 高慢な振る舞いが目にあまる。
5 試験で致命的な失敗をした。
6 以前より体が丈夫になった。
7 冷蔵庫が耐用年数を過ぎている。
8 天体物理学の権威として知られる。
9 サークラス団が地方を巡業する。
10 いちずな性分得手ぬきができない。
11 販路の拡張に努める。
12 新聞に俳句を投稿する。
13 両者は固い握手をかわした。
14 軽率な発言をくやんでいる。
15 これといった特徴がない。
16 公正な立場を堅持する。
17 腕白な少年が主人公の物語を読む。
18 祖母は信仰心が厚かった。
19 昔は豪勢な暮らしをしていた。
20 全員でキャプテンを胴上げした。
21 暴風が吹き荒れている。
22 二人の門出を皆で祝う。
23 他の論文と比べて見劣りする。
24 委員会は次週に繰り延べられた。
25 社長のお気に召さないようだ。
26 晴天が続く空気が乾いている。
27 前と同じホテルに泊まる。
28 大雨に備えて堤を補強する。
29 村の昔話を語り継ぐ。
30 尾根伝いに山頂を目指す。

(二) 次の一線のカタカナにあてはまる漢字をそれぞれのア〜オから一つ選び、記号にマークせよ。(30) 2×15

- 1 寺で心静かにおキョウをよむ。
2 当選の知らせにキョウ喜する。
3 言い知れないキョウ怖におののく。
4 妹と自転車をケン用する。
5 ケン悪な目付きをしている。
6 辺りには家が数ケンしかなかった。
7 ウナギを養シヨクする。
8 服シヨクの専門学校に通う。
9 ざらざらした感シヨクの紙だ。
10 用トに応じて道具を選ぶ。
11 友に苦しい胸のうちをト露する。
12 子供から大人への過ト期にある。
13 茶ツみの季節になった。
14 八方手をつくす。
15 推されて会長の任にツイた。

(三) 1〜5の三つの□に共通する漢字を入れて熟語を作れ。漢字はア〜コから一つ選び、記号にマークせよ。(10) 2×5

1 陰 □ ・ □ 響 ・ □ 絵
2 □ 入 ・ □ 紹 □ ・ □ 抱
3 □ 動 ・ □ 興 ・ □ 幅
4 □ 淡 ・ □ 度 ・ □ 霧
5 □ 礼 ・ □ 行 □ ・ □ 流
ア 躍 イ 濃 ウ 突 エ 婚 オ 影
カ 振 キ 暦 ク 儀 ケ 介 コ 冷

(四) 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。(20) 2×10

ア 同じような意味の漢字を重ねたもの (岩石)
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの (高低)
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの (洋画)
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの (着席)
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの (非常)

次の熟語は右のア〜オのどれにあたるか、一つ選び、記号にマークせよ。

1 越権 6 存亡
2 千満 7 光輝
3 休暇 8 傍観
4 空欄 9 無恥
5 追跡 10 猛攻

(五) 次の漢字の部首をア〜エから一つ選び、記号にマークせよ。(10) 1×10

1 飲 (ア ニ イ 佳 ウ 欠 エ 人)
2 含 (ア ハ イ 一 ウ ニ エ 口)
3 響 (ア ム イ 卜 ウ 音 エ 日)
4 裁 (ア ト イ ニ ウ 戈 エ 衣)
5 殖 (ア タ イ タ ウ 十 エ 目)
6 震 (ア ニ イ 雷 ウ 辰 エ 厂)
7 厚 (ア 日 イ 口 ウ 厂 エ 子)
8 曇 (ア 日 イ 雨 ウ ム エ 二)
9 珍 (ア 土 イ 玉 ウ ハ エ 彡)
10 敏 (ア 母 イ 又 ウ ノ エ 攴)

4級

(A)

この面の設問(六)～(十)はマークシート方式ではありません。答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

氏名

(六) 後の□内のひらがなを漢字に直して□に入れ、対義語・類義語を作れ。□内のひらがなは一度だけ使い、答案用紙に一字記入せよ。

(20) 2×10

対義語

- 1 歓声 | □ 鳴
- 2 強固 | □ 薄
- 3 生誕 | □ 永
- 4 大要 | □ 細
- 5 凶作 | □ 作

類義語

- 6 考慮 | □ 思
- 7 守備 | □ 御
- 8 専有 | □ 独
- 9 団結 | □ 結
- 10 使命 | □ 責

あん・じゃく・しょう・せん
そく・ひ・ほう・ぼう
みん・む

(七) 次の一線のカタカナを漢字一字と送りがな(ひらがな)に直せ。

(10) 2×5

〈例〉問題にコタエル。

答える

- 1 多くの弟子からウヤマワれる。
- 2 子供のうそをイマシメル。
- 3 相手チームとの点差がチチマツた。
- 4 客人をムカエル準備をする。
- 5 ヤサシイ表情を浮かべている。

(八) 文中の四字熟語の一線のカタカナを漢字に直せ。答案用紙に一字記入せよ。

(20) 2×10

- 1 試合で縦オウ無尽の活躍をした。
- 2 私利私ヨクに走る者が少なくなかった。
- 3 同シヨウ異夢の連立政権が行き詰まる。
- 4 息子の牛飲バ食にあきれる。
- 5 旧友と一コク千金のひとときを過ごす。
- 6 親思いのヒン行方正な若者だった。
- 7 またもや落選して意気消チンした。
- 8 友人の博ラン強記に脱帽する。
- 9 不可コウカとしか言いようがなかった。
- 10 古コン東西の名作に親しむ。

(九) 次の各文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を記せ。

(10) 2×5

- 1 自然監境の保全に取り組む地元の市民団体が川や池の外來魚を駆除した。
- 2 選挙戦が終盤に入り広補者は街頭演説に力を入れ浮動票の獲得をねらう。
- 3 日本有数の劇団の上演居点となる劇場が完成し、報道陣に公開された。
- 4 蒸気汽関車から新幹線まで様々な車両を展示する鉄道博物館が開館した。
- 5 大正中期の健造物である旧市庁舎は老朽化が進み倒壊の恐れが出てきた。

(十) 次の一線のカタカナを漢字に直せ。

(40) 2×20

- 1 手続きがおそろしくフクザツだった。
- 2 将来のためチヨチクにはげむ。
- 3 バツグンの成績で大学を卒業した。
- 4 リンゴクと友好条約を結ぶ。
- 5 難題を突き付けられてコンワクする。
- 6 かるうじて合格ケンナイに入った。
- 7 何事にもシンケンに取り組む。
- 8 梅雨前線がホクイ三十度線上にある。
- 9 図書館に本をヘンキヤクする。
- 10 二つの問題がミッセツに関連する。
- 11 日が西にカタムき始めている。
- 12 ワリ算をして平均値を出す。
- 13 先月の出費はわずかでスんだ。
- 14 神にイノリをささげる。
- 15 タノもしい人物が味方についた。
- 16 大根をワギリにする。
- 17 ピアノをヒきながら歌う。
- 18 引き出しのオクにしまい込む。
- 19 引退のシオドキを考える。
- 20 故郷をコイしく思う。